

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	フランス語ⅠB（文法）再履修クラス F1161 Primary French B Re-take class					担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 西山 教行				
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水5		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
1 フランス語でコミュニケーションをするのに必要な文法の基礎を学ぶ。 2 フランス語の文法学習を通じて多極的世界観を身につける。 (1)フランス語と日本語・英語との相違点に気づく。（複言語学習） (2)フランス語を話す国民の文化や思考法を知る。（複文化学習）											
[到達目標]											
1）文法を身につけ、フランス語を読んで理解できるようにする。 2）発音と綴り字の関係を学び、フランス語を声にだして読めるようにする。 3）フランス語を話すための基礎力を身につける。											
[授業計画と内容]											
この授業では前年度の後期分を学習します。9課から始める 1 教材は全部で20課ある。各課は、冒頭の複言語・複文化に関係している「テキスト」と文法事項の説明と練習問題で構成されている。 2 授業時間だけでは、フランス語の文法をマスターすることはできない。授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも60分から90分の自律学習をする必要がある。 3 授業は、CALL教室で教師とともにする学習と教室外でする自律学習のブレンDED形式で行う。 4 毎回1課ずつ進み、各課の終了後に小テストを行う。小テストは自己採点し、その結果の自己分析と学習過程に関するポートフォリオも毎回作成する。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
評価は、3回の試験と確認練習・Exerciceに基づいておこないます。											
[教科書]											
大木・西山・グラズイアニ『改訂版 グラメール・アクティーフ ―文法で複言語・複文化―』 （朝日出版社）ISBN:978-4-255-35233-6 （関連URL） http://www.tosa.media.kyoto-u.ac.jp/fr/menu.html (グラメール・アクティーフ) http://text.asahipress.com/text-web/france/active_call/call_fr/gaf/index.html (確認練習サイト)											
[授業外学修（予習・復習）等]											
授業では、教科書の他に各自上記のサイトからダウンロードした教材(サブノート形式の補助教材と確認練習解答用紙)を使う。 授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも60分から90分の自律学習をする必要がある。											
[その他（オフィスアワー等）]											